

# 伊手振興会便り 9月号

伊手振興会(伊手地区センター) 〒023-1761 奥州市江刺伊手字西風54番地

TEL・FAX 0197-39-2121 E-mail ideshink@pup.waiwai-net.ne.jp



## グラウンド機能回復整備事業完了!!

4月に整備委員会を立ち上げ、奥州市協働の提案テーブル事業として、市と振興会が協同で事業を実施しました。工事は株式会社野口及び有限会社佐藤工営の2社が行い、費用は230万円(内訳:市100万円、協働のまちづくり交付金30万円、振興会100万円)で、工事期間は7月上旬から約1ヶ月を要しました。8月7日には委員会によるグラウンドの完了確認と引き渡しを受け、8月15日のお盆野球大会がグラウンドの使用始めとなりました。また、ボランティア作業(活動)として伊手小学校児童、伊手老人クラブ連絡協議会及びグラウンドゴルフ同好会の皆さんによるグラウンドの石拾い並びに地区民による支障木伐採処理、伊手スポーツ少年団育成会の周辺草刈の協力を頂きました。地域の皆さんの協力のもと、より良いグラウンド状況で地区民運動会を迎えることができます。なお、グラウンドの表面が落ち着きまで気を付けて利用してください。ありがとうございました。



グラウンド工事の様子



トラック60台以上の土がグラウンドに運ばれました



側溝工事の様子



最終確認をしている様子



石拾いをしている様子



**9/9(日)午前6時**  
**秋のクリーン江刺行動の日**  
**大掃除検査を実施します!**  
**皆様のご協力をお願いします。**

◇クリーン江刺行動の日

内容：可燃・不燃ごみ拾い、空き缶、  
空きビン、その他廃棄物の回収  
場所：各自治会の指示で行ってください。

◇大掃除検査

重点事項：下水溝、排水溝、側溝の掃除、  
流し場、トイレなどの掃除、家  
庭及び畜舎内外の掃除、整理整  
頓、周辺の雑草、枯草の除去  
時間：各自治会の指示で行ってください。

◆伊手地区内での最終集団検診日◆

肺がん(胸部エックス線・喀痰)  
結核・大腸がん  
日時：9月28日(金)  
13:30~15:00  
場所：伊手地区センター



**祝長寿**  
**伊手地区敬老会を**  
**開催します**

今年の敬老会対象者(77歳以上)は463名  
です。各地区の担当者が8月末までご案内  
をしています。皆さまのご出席をお待ちし  
ております。

日時：9月15日(土)10:30開会  
場所：伊手地区センター体育室

※ アトラクションは江刺南保育所児童  
と3区、4区の婦人会の皆さんを予定  
しています。



**==ゴミ・リサイクルについて==**

- ゴミ・リサイクルは、定められたステーションに出しましょう。
  - 燃えるゴミは、赤色印字の袋に入れて出しましょう。
  - 燃えないゴミは、青色印字の袋に入れて出しましょう。
  - 燃えるゴミ・燃えないゴミは、指定袋の『江刺』に○をして、『氏名』を記入し出しましょう。
  - リサイクルは、決められたルールで分別し、決められたステーションへ出しましょう。
- (注意) 上記のゴミ出し・リサイクルルールが守られないときは収集されません。



**秋の週末 カヌー教室**

市では平成29年度よりカヌー・ジャパンカップが開催され、カヌー競技が注目されています。この機会にカヌーを始めてみませんか。

◆開催日 9月1日(土)、2日(日)、8日(土)、  
9日(日)、29日(土)、30日(日)

- ・ビギナーコース 受付9:45~  
教室10:00~12:00
- ・チャレンジコース 受付13:15~  
教室13:30~15:30

◆場 所 胆沢若柳馬留広場内馬留池  
◆講 師 日本代表Jr・U23コーチ 藤野浩太先生

◆対 象 小学3年生以上

◆参加料 無料

◆申し込み・問い合わせ

・奥州市地域おこし協力隊 藤野浩太氏

TEL 090-7018-0288

・奥州市役所元気戦略室

TEL 24-2111(内線464)



**“生涯学習部もっと知ろう事業夏休み勉強会”  
江寿園・星座の森を見学してきました！**

8月6日勉強会に、小学生14人、大人7人が参加しました。江寿園は、全室個室でプライバシーが守られ、食堂やお風呂、談話室などの清潔な設備が整っており、クラブ活動や季節の行事もたくさん行われ、楽しく穏やかな時間を過ごせる場所だと感じました。星座の森は景色が素晴らしく、美味しい空気を吸って心身のリフレッシュができます。カッコいいコテージに泊まり、バーベキューをして、夜は満天の星を見てみたいです。また近い将来に宿泊学習ができるように研修棟を建て、宮沢賢治の資料室も作る予定だそうです。



**気を付けて運転を！を合言葉に  
活動をしました**

8月4日に岩明交通安全塔付近で伊手駐在所菅原公夫所長のご協力のもと、市交通指導員の山内昭さんと松本彰裕さん、生活安全部交通安全部と交通安全女性の会など18人が集まり、チラシ等100部配布し、交通安全啓発活動を実施しました。毎年行っていますが、今年は交通量が多かったせいかいつもよりビックリするくらい早く終わりました。暑い中、お疲れ様でした。



**生涯学習部中学生ボランティア読み聞かせ  
“いでっ子くらぶ”児童と一緒に遊んだよ！**

8月9日“いでっ子くらぶ”に、中学生12人がボランティアに来て、読み聞かせやクイズやトランプ、ドッジボールやバトミントンや野球などの遊び相手をしてくれました。小学校1年生から5年生14人のいでっ子くらぶの児童は、お話を聞き、一緒におやつを食べて仲良くなり、それぞれの好きな遊びに分かれてたくさん遊んでもらいました。また伊手振興会生涯学習部からボランティア活動証明書を交付しました。また来てね！



**お盆  
若者がたくさん！！  
見慣れない風景**

8月15日に第37回伊手地区お盆野球大会を開催しました。帰省中の「若者」たちが地元住民に負けにくいくらい盛り上げてくれました。

- ★ 優勝 第3区
- ★ 準優勝 第6区



伊手駐在所だより

奥州警察署  
伊手駐在所  
☎39-2215

秋の全国交通安全運動の実施！

～行けるはず まだ渡れるは もう危険～  
平成30年9月21日(金)～30日(日)までの10日間



【運動の重点】

- 1 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時と夜間の走行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶

《子供と高齢者の交通事故防止》

- 加齢とともに身体機能は低下していきます。体の状態を正しく把握しましょう。
- 子供に対しては保護者が模範を示すとともに、交通ルールが身につくように、繰り返し安全指導を行いましょう。

《夕暮れ時から夜間にかけては交通事故の多発時間帯》

- 夕暮れ時は、周囲が見えづらく、更に帰宅時間帯の為に交通量が増加するなど、交通事故が起こりやすい要因が重なります。
- 歩行者の皆さんは、明るい色の服装や反射材・LEDライトを着用し、自分の存在を知らせましょう。またドライバーの皆さんは、ライトの早め点灯と、夜間は原則ハイビーム走行を心掛け交通事故防止を図りましょう。

《シートベルト・チャイルドシートは大切な命を守る「命綱」》

- ドライバーの皆さんは、自分自身はもちろん、車に乗った全ての人にシートベルト・チャイルドシートを正しく着用させて、事故から大切な命を守りましょう。

《飲酒運転の根絶》

- 飲酒運転は本人だけでなく、周囲の人全てを不幸にする危険で悪質な犯罪行為です。「飲酒運転をしない、させない。」



メリット

- 交通事故の加害者にならない。
- 自動車の維持費がなくなる。
- 運転経歴証明書を取得できる。
- 歩く機会が増え、健康面でも良い。

デメリット

- 移動が制限される。
- 運転が好きかな人は楽しみが減る。
- 農作業車が運転できない。

「運転を考えてみませんか？」 自主返納

交通死亡事故情報

今年の

交通事故

死者数

33人

(8月8日現在 前年比+1名)

歩行者に注意した運転を！

【歩行者事故防止のポイント】

- ★ 横断歩行者事故の多くが、ドライバーから見て右側からの横断者との衝突事故です。
- ★ 前方・周囲の状況をよく見て、横断しようとしている歩行者がいらないか注意を払きましょう。
- ★ 横断歩道に近づく場合は、横断者の有無を確認し、横断者がいる時には、必ず止まりましょう。



伊手駐在所から

- ▼ 伊手地内では、クマの出没に伴い被害も発生しています。人家に近づいている状況もありますので注意して下さい。クマに注意を！
- ▼ 夏休みも終了しました。心配されるのは登下校時の児童・生徒の交通事故です。皆で見守り、交通事故から児童・生徒を守りましょう。



特殊詐欺被害174億円

～被害者 65歳以上7割超！～



1 全国、上半期の特殊詐欺の発生状況

今年1～6月の特殊詐欺の被害額は約174億9千万円(昨年同期 一約13億3千万円)依然として高水準で推移しています。被害者も65歳以上が7割を超えています。

○ 被害額の内訳

- ・おれおれ詐欺 4560件 被害額 約96億3千万円
  - ・架空請求詐欺 2465件 被害額 約61億1千万円
- この二つの手口で全体の85.7%を占めた。
- ・還付金詐欺 853件 被害額約10億7千万円

○ 被害の特徴

全体の認知件数 8197件(昨年同期-672件)で、うち65歳以上は、75.75%を占めています。

特殊詐欺の少年の摘発数が、今年上半期、368人(前年同期+186件)と急増。また外国人の摘発も48人(前年同期+25人)と倍増した。

「還付金詐欺」が、前年同期 -1130件減少。

2 県内 5278万円被害

本県の1月～6月の特殊詐欺の被害額は、5278万円(昨年同期 -3844万円)でした。

○ 被害額の内訳と特徴

- ・おれおれ詐欺 4250万円 (+1768万円)
  - ・架空請求詐欺 470万円 (-5289万円)
- 認知件数 12件(-32件)で、内訳は架空請求7件(-19件)、おれおれ詐欺3件(-6件)など。減少はしているが、未だ金融機関職員・警察官を名乗る詐欺被害が発生している。